

緩やかな持ち直しの動きがみられる

(前回:緩やかな持ち直しの動きがみられる)

生産は持ち直しの動きがみられる。輸出は5か月連続の増加。
個人消費は一部に弱い動きがみられるものの回復傾向にある。雇用は改善している。

■ 4月生産:持ち直しの動きがみられる

(3月:持ち直しの動きがみられる)

- 鉱工業生産指数 111.0
前月比 +0.6% (3か月連続)
前年同月比 +4.8% (2か月連続)
- 全13業種中、上昇は6業種
電子部品・デバイス工業、電気・情報通信機械工業、化学・石油石炭製品工業 等
- 低下は7業種
汎用・生産用・業務用機械工業、輸送機械工業、プラスチック製品工業 等

(出所:九州経済産業局)

■ 4月輸出:増加(5か月連続)

(3月:増加)

- 輸出額 8,287億円
前年同月比 +9.1% (5か月連続)
- 主要品目
自動車 1,890億円 ▲5.0% (4か月ぶり)
電子部品 1,714億円 +34.4% (2か月ぶり)
鉄鋼のフラットロール製品 497億円 ▲7.5% (2か月連続)
- 国別
中国 1,720億円 +3.7% (2か月ぶり)
韓国 1,019億円 +29.9% (13か月連続)
米国 940億円 +14.4% (2か月ぶり)

(出所:財務省)

■ 4月個人消費:一部に弱い動きがみられるものの回復傾向にある

(3月:回復傾向にある)

- 百貨店(全店) 365億円 ▲5.7% (3か月連続)
- スーパー(全店) 1,030億円 +5.7% (12か月連続)
- コンビニ 1,059億円 +3.0% (2か月連続)
- 家電大型専門店 253億円 ▲1.1% (6か月ぶり)
- ドラッグストア 708億円 +7.5% (35か月連続)
- ホームセンター 304億円 +3.5% (3か月ぶり)
- 新車登録台数 30,665台 +13.6% (4か月連続)

(出所:九州経済産業局ほか)

■ 4月雇用:改善している

(3月:改善している)

- 有効求人倍率 1.19倍
前月比 ▲0.01ポイント(2か月ぶり)
- 新規求人倍率 2.10倍
前月比 +0.03ポイント(2か月ぶり)
- 新規求人数
医療・福祉、卸売業・小売業、建設業、製造業、宿泊業・飲食サービス業の順に多い。

(出所:管内各労働局)

■ 業況:改善

- 3月の業況DI (%ポイント)
全産業 +20 変化幅+2
製造業 +10 変化幅+2
非製造業 +26 変化幅+3
- 先行き(6月)
全産業 +15 変化幅▲5
製造業 +6 変化幅▲4
非製造業 +21 変化幅▲5

(出所:日本銀行福岡支店 短観3月)

■ 設備投資:減少

- 24年度
全産業 ▲0.9%
製造業 +3.1%
非製造業 ▲8.3%
- 25年度(計画)
全産業 +11.6%
製造業 +19.9%
非製造業 ▲5.9%

(出所:日本銀行福岡支店 短観3月)

■ 4月住宅建設:減少(3か月ぶり)

- 新設着工戸数 5,058戸
前年同月比 ▲35.8%
(3か月ぶり)
- 持家 1,478戸
▲16.6% (3か月ぶり)
- 貸家 2,394戸
▲38.6% (3か月ぶり)
- 分譲 1,164戸
▲18.3% (3か月ぶり)

(出所:国土交通省)

■ 4月公共投資:減少(4か月連続)

- 工事請負金額 2,039億円
前年同月比 ▲1.6% (4か月連続)
- 発注者別前年同月比
国 +4.9%
独立行政法人等 ▲53.6%
県 +14.5%
市町村 +21.6%

(出所:西日本建設業保証㈱)

■ 4月倒産:減少(4か月ぶり)

- 倒産件数 74件
前年同月比 ▲2.6%
- 負債総額 189.7億円
+184.9% (3か月連続)
- 業種別件数(前年同月比)
製造業 9件 (▲10.0%)
卸・小売業 17件 (+41.7%)
建設業 14件 (▲22.2%)

(出所:㈱東京商工リサーチ福岡支社)

注)生産及び雇用は前月比、業況は前期比、輸出、個人消費、設備投資、住宅建設、公共投資、倒産は前年同月(期)比で比較。